

図書館便り

ブーゲンハーゲン Bugenhagen

祝・創刊 10周年

2019年度春号

ルーテル学院大学図書館

2019. 5. 24 発行

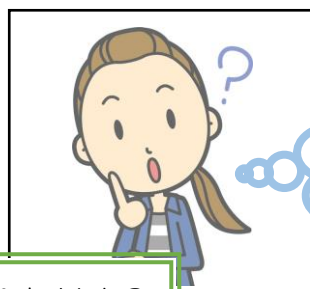
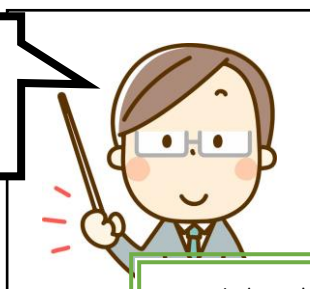
ブーゲンハーゲン
*Bugenhagen というタイトルは？ ルターの協力者で、宗教改革を推進した人物から名付けました。

『図書館便り Bugenhagen』は今年で創刊 10 周年になります！こうして長く続いたのも皆様のおかげです。今後も図書館に関する情報をお送りしますので、どうぞよろしくお願いたします♪（関連記事は裏面にも掲載）

特集・図書館のよくある質問「リザーブブック」って何??

ある日の授業にて…

この本は、図書館のリザーブブックに指定していますので、読んで下さいね！



リザーブ？何のことかわからないよ～

—こんなことはありませんか？

Q1 リザーブブックとは？

授業の必読書や課題等で指定された資料を、多くの学生が利用できるように、授業ごとに棚に「リザーブ＝取り置き」するサービスです。

貸出期間は資料によって異なりますが、通常より短く、「3日間」「閲覧のみ」などです。資料の後ろに貼ってある貸出期限票に記載しています。

資料の性質上、予約・延長はできません。

Q2 どこにありますか？

リザーブブックは書庫にはありません。カウンター前の書架にあります。

Q3 どんなリザーブブックがあるの？

図書館ウェブサイトのトップページに「リザーブブック」のリンクがあり、リストを見ることができます。



このような図書館の「よくある質問 (FAQ)」をウェブサイトに掲載しました！是非参考にしてください。

例「閲覧とは何ですか？」
「本の探し方と所蔵場所を教えてください。」など…



URL : <http://www.luther.ac.jp/library/guide/qa.html>

学部では今学期以下の授業でリザーブブックがあります。(一例です。)

- ・浅野先生 <社会福祉の基礎>
- ・加藤先生 <児童福祉の諸問題>
- ・高村先生 <ラテン語Ⅰ・Ⅱ>

『モモ』 ミヒャエル・エンデ 作・絵
大島かおり 訳 岩波書店 1976
(請求記号：943||E59-2)



2014年度より5年間活動してきた図書館サポーターですが、今年度より非公認サークルになりました！より自由な活動と、学内の認知度UP★も狙っています。まだ手探り状態ですが、本や映画、図書館が好きな人の集いとして、居心地のよい場になればと思っています。今回は、サークル初代部長になった大江さんが書いてくれました。彼女自身の持つ雰囲気は何となく「モモ」に似ていると思うのは、私だけでしょうか!?（矢野）

「モモ」との出会いは、小学5年生の時。その年の学芸会の劇でやったのがきっかけです。皆の前に出ることが大の苦手だったので、とにかく必死で練習したのを未だに覚えています。その後も、初対面の方との話題づくりのきっかけになったり、ドイツ語を学ぶきっかけにもなりました。（作者のミヒャエル・エンデさんはドイツの方です。いつか原書で読みたいと思っています。）

ストーリーを簡単に紹介するなら、「時間どろぼうと、ぬすまれた時間を人間にとりかえしてくれた女の子のふしぎな物語」。この本のサブタイトルにもなっています。このことからわかるように、この本には「時間」が大きなテーマとして描かれています。

時間ってなんですか？—こう問われて、みなさんはなんと答えますか？

「そうだ、わかったわ！—種の音楽なのよ！—いつでもひびいているから、人間がとりたてて聞きもしない音楽なのよ。でもあたしは、しょっちゅう聞いていたような気がするわ、とってもしずかな音楽よ。」（『モモ』より）

モモの言葉です。私はこの言葉が大好きです。時間=ないもの、と捉えている私にとって時間は音楽だと言う彼女の考え方は新鮮でした。皆さんの多くが共感してくださると思います。「時間って本当はすてきなものはず。ゆっくり考えてみて。」そんなモモの声が聞こえてくる気がします。

みなさんも、ぜひ一度手にとってみてください。きっと大切な何かを思い出させてくれます。（キリスト教人間学コース2年 大江 佑実）

祝・創刊 10周年

令和元年、ルーテル創立 110 周年、三鷹移設 50 年の記念の年にブーゲンハーゲンも創刊 10 周年ということで、大変嬉しく思います。この 10 年で、学生の皆さんのコーナーなど、新たな工夫も増えて毎回読むのが楽しみです。ブーゲンハーゲンがこれからも開かれた図書館の発信の場となることを期待しています。

（図書館長 山口 麻衣）



編集後記：創刊 10 周年ということで、これまでの Bugenhagen を並べてみました。...すごい量ですね！（上写真参照）全体を通して読むと図書館の歴史のようなものが見えてきて面白かったです。過去の紙面は次号発行までに図書館ウェブサイトにて公開する予定です。興味がある方はぜひご覧ください♪（鳥居）